

くらしの情報

小浜市役所
〒917-8585 小浜市大手町 6-3
☎0770-53-1111(代)
FAX 0770-53-0742(代)
HP <https://www1.city.obama.fukui.jp/>

イベント

つきイチ「バラエティー」

文化会館 ☎53・9700

▼とき 10月10日(㊦)12時20分

▼ところ 庁舎市民ホール(大手町)

▼内容 琴鈴会による大正琴の演奏

▼料金 無料

御食国・和食の祭典 in 若狭路2019

御食国・和食の祭典 in 若狭路2019実行委員会

「御食国」である若狭・淡路・志摩に京都を加え、「和食の祭典」を開催します。

▼とき 10月26日(㊦)〜27日(㊦)いずれも10時〜16時
※「OBAMA食のまつり」と同時開催

▼ところ 食文化館前(川崎三丁目)

▼内容 トークショー、食文化体験

コーナー、和食フードコート

▼問い合わせ 県ブランド課 ☎0776・20・0762

▼その他 前日の25日(㊦)、および初日の26日(㊦)には、京都丹後鉄道「丹後くろまつ号」がJR小浜線に初めて乗り入れます。詳しくは県嶺南振興局嶺南プロジェクト推進室 ☎56・2212

第16回OBAMA食のまつり

OBAMA食のまつり推進委員会

▼とき 10月26日(㊦)〜27日(㊦)いずれも10時〜16時

▼ところ 食文化館前(川崎三丁目)

▼内容 全国のご当地グルメが集う屋台村、小浜市・姉妹都市・交流都市の特産品の物産展、ミニ大漁市、その場で焼いて食べる七輪焼きコーナーなど

▼問い合わせ 商工観光課 ☎64・6021

第27回県立大学「白樺祭」

県立大学小浜キャンパス

▼とき 10月5日(㊦)〜6日(㊦)いずれも10時〜17時

▼ところ 県立大学小浜キャンパス(学園町)

▼内容 鍋料理の無料ふるまい、アクアリウム、お笑いライブなど

▼問い合わせ 同大小浜キャンパス企画サービス室 ☎52・6300

木のおもちゃで遊ぼう

れいなん森林組合 ☎56・5600

れいなん森林組合では、「森林の恵感謝祭」を開催します。

▼とき 10月20日(㊦)9時30分〜15時

▼ところ 森林の水PR館(神宮寺)

▼内容 木のおもちゃ(木の恐竜、木製ボールプール、輪投げ)コーナー、木工体験、地元カフェ出店、緑化苗木無料配布

お知らせ

令和元年度戦没者追悼式

市民福祉課 ☎64・6011

市では、戦没者の追悼と次世代への平和社会の継承のため、戦没者追悼式を実施します。

▼とき 10月24日(㊦)13時30分

▼ところ 働く婦人の家(大手町)

消費税軽減税率制度等説明会

小浜税務署法人課税部門 ☎52・6509

軽減税率制度の概要や区分経理、決算処理、申告書作成などに関する説明会を開催します。

▼とき 10月17日(㊦)、11月13日(㊦)いずれも①10時〜11時30分②13時30分〜15時

▼対象 ①法人②個人事業者

▼ところ 小浜税務署(一番町)

乾燥肥料の無料配布

衛生管理所 ☎52・1522

し尿を処理した後にできる「乾燥肥料」を無料で配布します。

▼とき 10月6日(㊦)8時30分〜11時

▼ところ 衛生管理所(荒木)

▼配布数量 なくなり次第終了
※開封後は早めに散布し、必ず覆土してください。野外保管の際は必ずシートなどで覆ってください

計量器(はかり)の定期検査

商工観光課 ☎53・9705

取引や証明などに使用するばかりは、定期的に検査を受けなければ使えません。

次の日程で検査を行いますので、対象となる事業所の人は必ず検査を受けてください。

募集

季節の調理体験(10月編)

御食国若狭おばま食文化館 ☎53・1000

「小浜の魚でイタリアン」をテーマに調理体験を開催します。

▼とき 10月17日(㊦)、18日(㊦)いずれも10時〜13時ごろ

▼ところ 食文化館(川崎三丁目)

▼内容 タイとジャガイモのオーブン焼き、イカと香味野菜のマリネ、旬の魚のフリットイタリアンソース、若狭イチジクのケーキ

▼定員 各先着30人

▼料金 1000円

▼申込期限 実施日の3日前

市立図書館 今月のイベント

【読書週間企画】

本を借りて、オリジナルのしおりをもらおう
とき 10月26日(㊦)〜11月10日(㊦)
内容 期間中、本を10冊借りるごとに1枚、オリジナルのしおりをプレゼント。図柄は6種類。たくさん読んでいろんな図柄を集めてね。

しりつとしゃかん おはなしかい

とき 10月12日(㊦)
①10時30分〜
②11時〜
内容 ①0〜2歳向け
②3歳以上向け

おばま児童文学会「風夢」のおはなし会

とき 10月26日(㊦)11時〜
■問い合わせ
市立図書館(白鬚)
☎52・1042

まちの駅「旭座」イベント情報

※10月予定の主なものをお知らせします

法人会の上方落語会

▼とき 10月10日(㊦)15時〜
▼出演 笑福亭松喬、笑福亭喬介ほか
▼料金 無料
※入場には整理券が必要(まちの駅および小浜商工会議所で発行)
☎小浜法人会事務局(小浜商工会議所内) ☎52・1040

ヨガピクニック

広場でヨガを楽しみましょう。
▼とき ①10月18日(㊦)17時30分〜
②10月19日(㊦)16時〜
☎おばま観光局 ☎56・3366

まちなか夢通り2019

フリーマーケットや講演会、ダンスや太鼓、よさこいのステージなどをを行います。
▼とき 10月27日(㊦)10時〜16時
▼料金 無料
☎市社会福祉協議会 ☎56・5800

元気いきいきシルバークフェア

介護体験や介護用品の展示、医師による講演会などを開催します。
▼とき 10月27日(㊦)10時30分〜15時
▼料金 無料
【講演会】
▼とき 10時45分〜11時45分
▼内容 みんなでやろう人生会議
▼講師 細川知江子さん(高浜町和田診療所所長・医師)
☎同事務局 ☎56・5855

税務署での面接相談について

小浜税務署 ☎52・10008

10月から、税務署での面接相談は事前予約が必要になります。

職員との個別相談を希望する人は、小浜税務署に電話して、希望日時を予約するとともに、相談の大きな内容を伝えてください。

※確定申告期などの所得税等申告相談については、事前予約不要

古着・廃小型家電の回収

環境衛生課 ☎64・6016

市では、燃やすごみの減量化や、リサイクルの推進を図るため、無料で古着や廃小型家電の回収を実施します。

▼とき 10月5日(㊦)9時〜12時

▼ところ クリーンセンター(谷田部)

▼対象 【古着】洗濯した衣類全般(下着、靴下、毛布、ふとん、タオルなどは対象外)

【廃小型家電】回収ボックス投入口(15センチ×25センチ)に入る大きさの携帯電話、デジタルカメラ、電子手帳、ゲーム機器、携帯音楽プレーヤー、電卓など(電池、電動工具、パソコン、CDなどの記憶媒体、テレビなどの家電リサイクル法の対象品目などは対象外)

※雨天決行。古着は雨にぬれないように持ち込んでください

※当日は、対象以外の家庭ごみや粗大ゴミは受け付けできません

※12月、3月にも実施予定

※雨天決行。古着は雨にぬれないように持ち込んでください

※当日は、対象以外の家庭ごみや粗大ゴミは受け付けできません

取引や証明などに使用するばかりは、定期的に検査を受けなければ使えません。

次の日程で検査を行いますので、対象となる事業所の人は必ず検査を受けてください。

「小浜の魚でイタリアン」をテーマに調理体験を開催します。

▼とき 10月17日(㊦)、18日(㊦)いずれも10時〜13時ごろ

▼ところ 食文化館(川崎三丁目)

▼内容 タイとジャガイモのオーブン焼き、イカと香味野菜のマリネ、旬の魚のフリットイタリアンソース、若狭イチジクのケーキ

▼定員 各先着30人

▼料金 1000円

▼申込期限 実施日の3日前



市営住宅空き家入居申し込み

都市整備課 ☎64・60026

- ▼申込期間 10月2日(水)～31日(木)
- ※期限厳守
- ▼抽選日 11月28日(金)10時
- ▼申込方法 都市整備課に設置の申込書を同課へ提出
- ※対象住宅などの詳細は、問い合わせてください

キャッシュレス決済学習会

生活安全課 ☎64・60007

- 市では、スマートフォンを利用した決済をはじめとする「キャッシュレス決済」の仕組みと消費者トラブルについて、学習会を開催します。キャッシュレス決済に関心がある人は受講してください。
- ▼とき 10月17日(金)13時30分～15時
- ▼ところ 庁舎4階大会議室(大手町)
- ▼講師 原田由里さん(一社) E C ネットワーク
- ▼申し込み 10月11日(金)までに生活安全課へ電話



子どもの急病時の対処法講習会

健康管理センター ☎52・22222

- ▼とき 10月21日(月)10時～11時
- ▼ところ 健康管理センター(南川町)
- ▼対象 乳幼児の子をもつ保護者や祖父母など
- ▼講師 島田舞子さん(公立小浜病院小児科医師)、明田隼機さん(同病院研修医)
- ▼料金 無料(申込不要)
- ※託児あり、要申込(先着15人程度)



「防災士」になりませんか?

生活安全課 ☎64・60006

- 災害時に役立つ知識や技能をもつ「防災士」の資格を取得するための研修と試験が実施されます。
- ▼とき 11月9日(土)～10日(日)
- ▼ところ 県立大学小浜キャンパス(学園町)
- ▼定員 先着100人程度
- ▼料金 試験受験料3000円、認定登録料5000円
- ▼申込期限 10月10日(木)
- ▼申し込み 生活安全課窓口へ
- ※別日程で、嶺北でも実施されます

おたまじゃくしのだいぼうけん

生涯学習スポーツ課 ☎64・60033

- ▼とき 11月4日(月)9時～16時
- ▼ところ はがレット(羽賀)
- ▼内容 山登り、火起こし&クツキーづくり体験、ミニコンサート
- ▼対象 小学生30人とその保護者
- ▼料金 1人あたり700円
- ▼申し込み おたまじゃくしExpress (otamajakushi.express@gmail.com) へメール、または生涯学習スポーツ課へ電話

健康・福祉



年金生活者支援給付金制度の開始

日本年金機構

- 10月から、公的年金などの収入や所得額が一定基準額以下の年金受給者の生活を支援するために、年金に上乗せして給付金を支給する制度が始まります。
- 対象となる人には、9月上旬から順次、給付を請求する専用はがきが送付されています。届いたら必要事項を記入し、日本年金機構へ提出してください。

- ▼問い合わせ 給付金専用ダイヤル ☎0570・05・4092

みんなであそぼ(子育て教室)

健康管理センター ☎52・22222

- ▼とき・ところ 10月1日(火)松永公民館(上野) 3日(木)加斗公民館(上加斗) 8日(火)今富公民館(和久里)
- いずれも9時30分～11時30分
- ▼内容 親子遊びや手作りおやつ、試食、子育て相談など
- ▼対象 入園前の子どもと保護者
- ▼料金 無料(申込不要)
- ▼まちなかがん相談・サロン 県看護協会 ☎0776・54・8620

がん患者やその家族からの相談を専門員が受け付ける相談会と、交流のためのサロンを開催します。

- ▼とき 10月15日(火)【相談会】10時～12時【サロン】13時～15時
- ▼ところ 公立小浜病院9階中会議室(大手町)
- ▼料金 無料(申込不要)
- ▼問い合わせ 県看護協会(火曜日のみ対応可能)
- ※秘密厳守

高齢者インフルエンザ予防接種

健康管理センター ☎52・22222

- ▼とき 10月15日(火)～12月31日(木)
- ▼対象 次のいずれかに該当する人 ①満65歳以上(昭和29年12月31日以前生まれ) ②満60歳以上65歳未

第2回成人大学講座

生涯学習スポーツ課 ☎64・60033

- ▼とき 10月27日(日)14時～16時
- ▼ところ 今富公民館(和久里)
- ▼内容 自分の体力を知ろうと健康体操講座と体力テスト
- ▼講師 庄司匡希さん(カイロプラクター)
- ▼料金 無料
- ▼持ち物 上履き
- ※運動ができる服装で、飲み物などを持参して参加してください

県立大学公開講座(後期)

県立大学小浜キャンパス

- 全国的に知られる若狭小浜の水産加工品「へしこ」「さき漬け」「若狭かれい」などの加工技術を科学の視点で検証し、一層の発展を図るための課題を考えます。
- ▼とき 10月1日(火)、21日(月)、11月12日(火)、26日(火)いずれも19時～21時
- ▼ところ 食文化館(川崎三丁目)
- ▼テーマ 越前・若狭の伝統的水産加工技術に科学の光を、匠の技の発展と継承
- ▼対象 高校生以上
- ▼定員 40人程度
- ▼料金 無料(申込不要)
- ▼問い合わせ 大泉徹さん(同大海洋生物資源学部) ☎52・9615

いきいき健診(生活習慣病健診)

健康管理センター ☎52・22222

- ▼とき・ところ 10月16日(水)国富公民館(栗田) 31日(木)健康管理センター(南川町)
- 11月8日(金)若狭ふれあいセンター(白吉)
- ▼内容 特定(基本)健診、がん検診(肺・胃・大腸・子宮頸・乳・前立腺)、B・C型肝炎ウイルス検査、骨検診
- ※10月16日、11月8日は子宮頸・乳・胃がん検診なし
- ▼申込期限 健診日の10日前(定員有)
- ※特定健診は加入の健康保険者が発行した受診券が必要

いきいき健診(土曜)

健康管理センター ☎52・22222

- ▼とき・ところ 10月26日(土)健康管理センター(南川町)
- ▼内容 特定(基本)健診、がん検診
- ※特定健診は加入の健康保険者が発行した受診券が必要

後瀬山城跡探索会・ガイド養成講座

文化課

- 【共通】
- ▼問い合わせ 谷川日康さん ☎090・3297・0448
- ▼探索会 若狭武田氏への理解を深めるため、後瀬山城跡探索会を開催します。
- ▼とき 10月18日(金)13時～16時30分
- ▼ところ 本境寺(竜田)に集合し、13時30分までに受け付け
- ▼内容 愛宕神社登山口から後瀬山を登り、城跡を探索
- ▼申し込み 不要
- ※山歩きができる服装で参加してください。雨天時は探索を中止し、本境寺で後瀬山城跡の話をします

ガイド養成講座

- 貴重な歴史遺産を知り、後世に伝えるガイド養成講座を開催します。
- ▼とき・内容 10月(令和2年3月)の期間で、5回程度の講座と3回程度の現地での実習を実施予定
- ▼料金 無料
- ▼定員 10人程度
- ▼講師 文化課 西島伸彦学芸員
- ▼申し込み 10月11日(金)までに谷川さんまたは文化課 ☎64・60034 まで電話

いきいき健診(女性限定)

健康管理センター ☎52・22222

- ▼とき・ところ 11月12日(火)健康管理センター(南川町)
- ▼内容 特定(基本)健診、がん検診(肺・胃・大腸・子宮頸・乳)、B・C型肝炎ウイルス検査、骨検診
- ▼申込期限 健診日の10日前(定員有)
- ※特定健診は加入の健康保険者が発行した受診券が必要
- ※託児あり、希望する場合は健診申し込み時に予約が必要

特定健診受診率向上に協力を

健康管理センター ☎52・22222

- 本年度まだ特定健診を受けていない人は、かかりつけの医療機関から検査データを直接提出してもらおうと、特定健診を受けたことになりません。対象者に「診療情報提供書」(ピンク色の届出用紙)を送付しますので、署名のうえ届け出てください。
- ▼対象 次の2つの要件を満たす人 ①国民健康保険加入の40歳～74歳 ②定期的に医療機関を受診(5月～8月診療分)

洪水情報が緊急速報メールで 自動配信されます！

■問い合わせ 福井河川国道事務所 ☎ 0776・35・2771

国が管理する北川が氾濫する可能性が高まった場合、その周辺にいる人に氾濫の危険を知らせる緊急速報メールが自動配信されます。

メールが届いたら、市からの避難情報を確認するとともに、各自安全確保を図るなど、適切な防災行動をとって下さい。

自動配信のイメージ



10月7日～13日は 行政相談週間です！

■問い合わせ 市民協働課 ☎ 64・6009

行政相談では、国や県、市の行政に対する意見や苦情、要望について、「行政相談委員」が、公正・中立な立場から問題解決をお手伝いします。

委員の委嘱

総務大臣から、次の2人が行政相談委員に委嘱されました。

おとしたあきひろ
大下明秀さん(関) (8月1日付)

ちむらはるよ
地村知代さん(黒駒) (9月1日付)

※委嘱期限はともに令和3年3月31日まで

定例相談

毎月第3火曜日に行政相談を実施しています。

【10月の相談日】15日(火) 13時30分～14時30分

市庁舎1階101会議室(大手町)

10月から 「キャッシュレス決済」で 最大5%が還元されます！

■問い合わせ 商工観光課 ☎ 64・6020

市民の皆さんへ

対象店舗でキャッシュレス決済を行うと、ポイント還元を受けることができます。

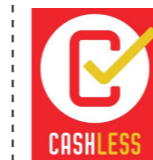
【実施期間】10月～令和2年6月

【対象店舗】店頭で指定のロゴマーク(下図)が掲示されている店舗

【還元率】5%(フランチャイズなど、一部店舗では2%)

【問い合わせ】消費者向けポイント還元窓口

☎ 0120・010975



対象店舗はこのロゴマークが目印！

※対象店舗の一覧を、国の同事業ホームページで公開中。「キャッシュレス・消費者還元事業」で検索してください

事業者の皆さんへ

キャッシュレス決済を導入済みの事業者は…

キャッシュレス決済をすでに導入していても、自動的にポイント還元の対象店舗となるわけではありません。国への申請が必要です。

キャッシュレス決済を未導入の事業者は…

令和2年6月までに国に申請すると、端末代金および設置費用共に負担なしで導入できます。

また、決済手数料についても、実施期間中は通常より有利な2.17%以下となります。

不明な点などは…

制度の対象店舗や申請の方法などについて、詳しくは国のHPで確認してください。

【問い合わせ】事業者向けポイント還元窓口

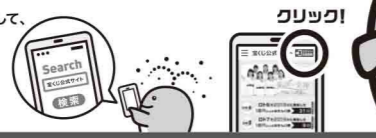
☎ 0570・000655

宝くじ公式サイトで宝くじを 購入できるようになりました！

お得な特典、便利なサービスいろいろ！
宝くじ公式サイト会員登録ステップ

STEP1 「宝くじ公式サイト」を検索！メールアドレスの登録(仮登録)

「宝くじ公式サイト」を検索して、宝くじ公式サイトの新規会員登録ページでメールアドレスを登録(仮登録)します。



STEP2 会員情報の入力(会員登録)

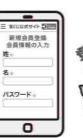
入力いただいたメールアドレス宛に、メールが届きます。



メールに記載されている会員登録用のURLをクリックします。



画面に従って、氏名や生年月日等の情報を入力いただくと新規会員登録が完了します。



宝くじ売り場でポイントをためる/つかうための手続きは以上で完了です。

宝くじ公式サイトでのネット購入をご利用の方は、引き続き次のSTEP3の手続きをお願いします。

STEP3 決済情報の入力

ネット購入をご利用される方は、宝くじを購入するための「クレジットカード情報」および当せん金のお受け取りに利用する「口座情報」をご登録ください。

以上で、カンタン・便利な宝くじの「ネット購入」がご利用いただけるようになります！

クレジットカード情報のご登録にあたり、下記の2点をご確認ください。

① 宝くじ公式サイトで利用可能なクレジットカード発行会社か

② 本人認証サービス(3Dセキュア)を有効化しているか

クレジットカード発行会社の確認方法、本人認証サービス(3Dセキュア)について詳しくは https://www.takarakuji-official.jp/special/creditcard_guide/ をご確認ください。

宝くじコールセンター
TEL 0570-01-1192 (ナビダイヤル 有料) TEL 011-330-0777 (有料)
受付時間 10:30～18:30 (土・日・祝日、年末年始を除く)
※電話番号を十分ご確認ください。おかけ間違いのないようお願いいたします。

ハロウィンジャンボの 購入は県内で

(公財)県市町振興協会 ☎ 0776・57・1633

ハロウィンジャンボの収益金は、市や町の明るく住みよいまちづくりに使われます。県内の市町にある宝くじ売り場で購入をお願いします。

【発売期間】10月18日(金)まで

- ハロウィンジャンボ 1等・前後賞合わせて5億円
- ハロウィンジャンボミニ 1等・前後賞合わせて3,000万円



“ワクワク、ドキドキ” 新幹線開業アイデアコンテスト

■問い合わせ 県新幹線開業課 ☎ 0776・20・0546

北陸新幹線福井・敦賀開業の効果を高めるため、行政に取り組んでほしいアイデアや、民間団体などが自ら取り組みたいプランを募集します。

【募集テーマ】

- ① 福井らしい自然環境や歴史・伝統文化などを活用した魅力向上
- ② 福井の知名度を向上させ、誘客を拡大させる魅力発信
- ③ おもてなしや観光客の利便性を高める取り組み

	“ワクワク”アイデア部門	“ドキドキ”プラン部門
応募資格	特になし	県内の民間団体など
内容	優れたアイデアを表彰し、賞金と副賞を贈呈 令和2年度以降に県や市で事業化	優れたプランに補助金上限金額500万円/年 補助率3分の2 令和2年度から最大5年間
応募方法	10月10日(金)までに県担当課へメール (shinkansen-kaigy@pref.fukui.lg.jp)	10月10日(金)までに応募用紙(県HPに掲載)を県担当課へ送付

厚生労働省「ユースエール認定企業」に

小浜信用金庫が

認定されました

■問い合わせ 商工観光課 ☎ 64・6020

若者の採用・育成に積極的な「ユースエール認定企業」に、小浜信用金庫が認定されました。市内の認定は3例目です。

ユースエール認定とは

「若者雇用促進法」に基づく厚生労働省の認定制度で、「有給休暇の取得日数が平均10日以上」「残業時間が月平均20時間以下」「直近3年間の新卒社員の離職率が20%以下」など、12項目ある基準全てを満たした中小企業が認定を受けられます。

「ユースエール企業」
認定マーク



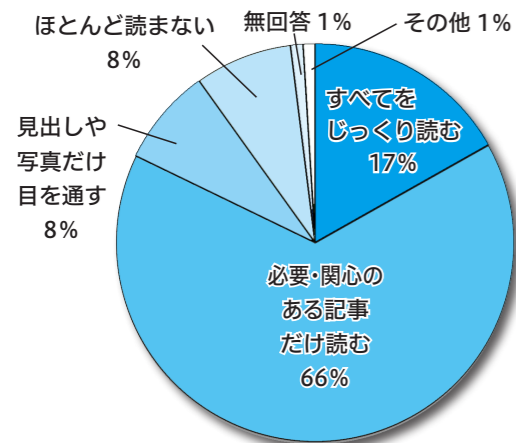
令和元年度 広報アンケート結果

【実施期間】7月11日(土)～7月31日(木)
【対象】20歳以上の市民1,000人(無作為抽出)
■問い合わせ 市民協働課 ☎64・6009

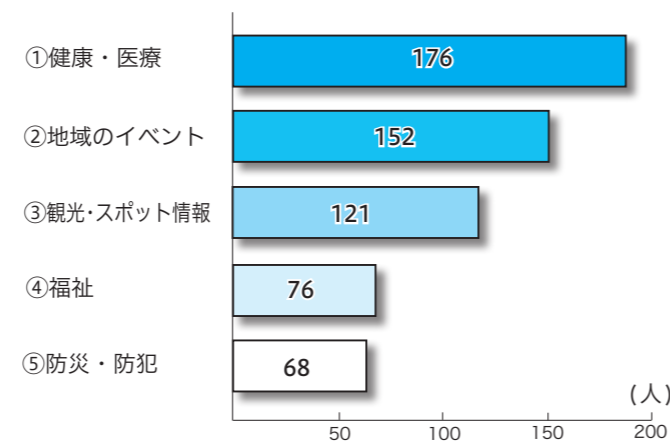
市民の皆さんから広報に対する意見を聞き、より親しまれる広報紙にするためのアンケートを行った結果、400人(男性206人、女性192人)から回答をいただきました。
ご協力いただいた皆さん、ありがとうございました。
※アンケートの結果は市公式HPで公表します

※回答は小数点以下を四捨五入しているため、円グラフ内の合計が100%にならないことがあります

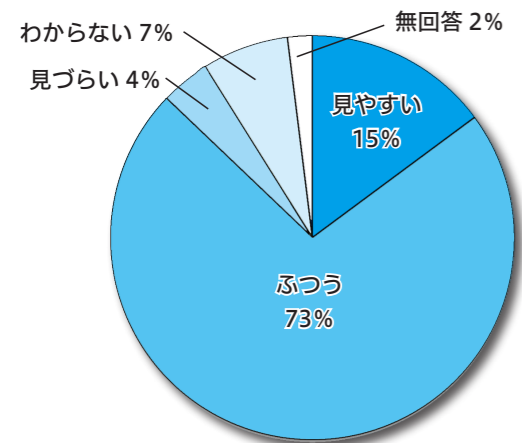
■ 広報おばまをどのように読んでいますか



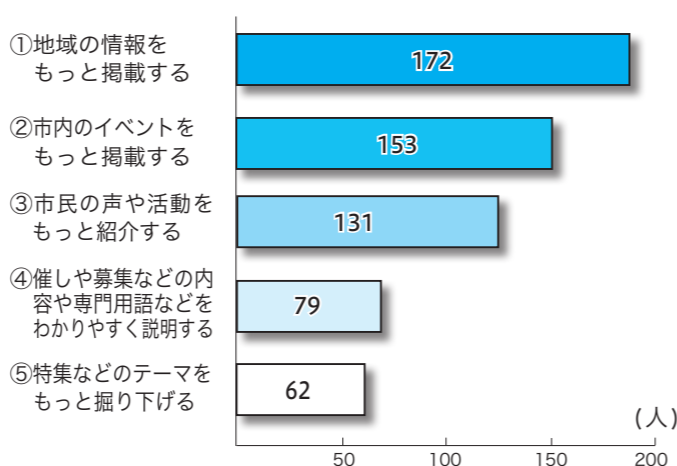
■ 広報おばまに取り上げてほしい内容(複数回答)



■ 広報おばまのレイアウトについてどう思いますか



■ どのような点を改善すればいいと思いますか(複数回答)



■ ご意見の一部を紹介します

- ・いつも表紙の写真がステキだなあと感じています。
- ・福井国体の特集、小浜美郷小学校開校の記事は、市民のがんばりや、市のこれからの動き(大きな変化)を感じて、印象に残っています。
- ・地域で働く若者の紹介が好きです。わが子が働くならどんなところがあるのかな?という思いで見えています。
- ・市内のイベントや行事などの情報が記載されているとありがたい。
- ・市が力を入れて取り組んでいることや、地域の歴史、税や年金の制度などを詳しく紹介する連載記事がほしい。
- ・フォトニュースや記事の写真はカラーで載せてほしい。
- ・活字を大きく、専門用語や横文字を分かりやすく説明があるとうれしいです。

- ・紙面がマンネリ化していると思う。読者をひきつける工夫をしてほしい。
- ・県内の自治体広報紙はどの市町も同じに見える。他市町と比べて、小浜にしかない良さが伝われば理想的。
- ・県外の大学に通っているが、市のSNSから市内の情報を得ている。若い人や県外への情報発信にSNSの活用は有効だと思う。

▶ 広報おばまでは、アンケートの結果をふまえて、毎年紙面のリニューアルを行っています。今号からは、地元の旬な食材を取り上げる「御食国若狭おばまの食材めぐり」を開始しました。また、休館日・各種相談のページについて、レイアウトを変更しました。今後も順次、変更を行っていく予定です。

【環境衛生課からのお知らせ】

■問い合わせ 環境衛生課 ☎64・6016

野焼きは法律で禁止されています

野焼きは、煙による大気汚染や悪臭の原因となり、「廃棄物処理および清掃に関する法律」で禁止されています。

「洗濯物が干せない」、「小さな子どもがいて、ぜんそくが心配」などの苦情が寄せられています。違法な野焼きはやめましょう。

【違法な野焼きとは】

- ・家庭ごみの焼却
 - ・庭や空き地での剪定枝、刈草の焼却
 - ・ドラム缶など、基準を満たさない炉での焼却
- ※違反した場合、5年以下の懲役もしくは1,000万円以下の罰金、またはその両方が科せられ、未遂でも罰せられることがあります

【作物の収穫などに際して】

農・林・漁業を営むためにやむを得ないものとして行われる廃棄物の焼却は例外とされていますが、苦情があった場合は改善命令や行政指導の対象となります。

セイタカアワダチソウの駆除にご協力を

セイタカアワダチソウは、アメリカ原産で、環境省が定める「生態系被害防止外来種リスト」に掲載されている外来生物です。

繁殖力が強く、近年市内でも多く確認されています。在来生物に影響を与え、農村景観が損なわれる心配があります。

【駆除する際のポイント】

- ・根から抜き取る
- ・年2回以上の駆除で開花や種子飛散を抑制する
- ・開花後でも、種子ができる前に駆除すれば繁殖を防げる

【特徴】

- ・秋(10月～11月)に黄色い花を咲かせる
- ・河原や空き地などに群生する
- ・高さ0.5m～3m
- ・種子と地下茎から増殖する

ごみの出し方 ～今一度、ルールの確認を!～

【燃やすごみ】

紙ごみや不燃ごみの混入が見られます。紙ごみは「その他紙」で出してください(汚れたものやコーティングされたものなどは燃やすごみ)。不燃ごみが混入すると、機器の故障の原因になります。生ごみは、水をよく切って出してください。

【ガラスびん】

ふたを取って、水洗いしてください。耐熱ガラス・乳白色ガラス・陶磁器の製品、ガラス食器、薬品・化粧品のびんは埋め立てごみに出してください。

【市では取り扱わないごみ】※主なもの

- ・テレビ、エアコン、冷蔵庫、洗濯機、衣類乾燥機、パソコン、石こうボード、自動車やバイクの部品類
- ・農業、漁業、自営業、そのほかの事業活動から発生する不燃ごみ(ただし、市の承認を受けた資源ごみは市で受け入れ可能)

【中身の入った容器】

缶詰や化粧品などは、中身を取り除いた後、水洗いしてください。

【農業用資材】

あぜシート、肥料袋、プラスチック製の苗箱、農薬など、農作業で出るごみは、市の施設では処理できません。JA若狭(☎56・5000)で年に1度回収していますので、問い合わせてください。

【電池は有害ごみへ】

玩具や時計などに入っている乾電池やボタン電池は、必ず取り外して、有害ごみとして出してください。

【スプレー缶】

スプレー缶、カセットボンベなどは、中身を使い切り、必ず穴を開けて出してください。穴を開けるときは、火の気がない、風通しのよい屋外で作業してください。

※指定ごみ袋の「区名・氏名」は必ず記入してください。ごみの分別や処分先が分からないときは、「ごみの分け方ルールブック」を参考にしてください